

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

従業員が心身共に健康でやりがいを持って働けるような企業を目指す。鹿児島県産大麦の増産を推進し、その他の原料も大切に加工販売することで、持続可能な生産と消費に貢献する。

<SDGs 達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	会社の成長のみならず、従業員がやりがいを持って健康に働く環境整備	年1回の面談をきちんと実施する
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	鹿児島県産大麦の増産・流通を支援し、収穫された大麦など原料を大切に加工・販売し、持続可能な農業を目指す	鹿児島県産大麦の生産量1000トン
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	大麦の食物繊維を生かした商品開発による健康増進を目指す	毎年商品開発・改善を複数行う

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

鹿児島県下1件の精麦会社として、JA 鹿児島県経済連、県内の各 JA、大麦農家、県内の小売店などと連携する

- 「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- 「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- 「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。